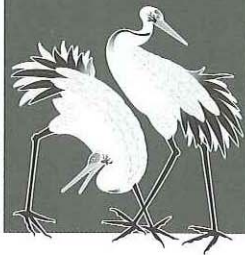


平成24年

パチンコ・パチスロ産業 賀詞交歓会を開催



1月27日(金)、第一ホテル東京において、業界関係者約420名の参加のもと、全日遊連を含む業界14団体合同の「パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会」が盛大にとり行われた。

開会に先駆け、賀詞交歓会に参加した14団体代表の代表者が登壇し、それぞれ紹介された。最初に、全日遊連 原田実理事長から「昨年3月に発生した東日本大震災への復興支援として、パチンコ・パチスロ産業全体で約50億円もの義援金を拠出させていただいた。被災地の一日も早い復興を心から願うとともに、ご尽力いただいた皆様

が続くなか、低貸玉営業や射幸性の低い遊技機の開発など、パチンコ・パチスロ産業が手軽で安心を進めてきたことに敬意を表したい。今後も業界一体となって取組を推進していただきたい。」との挨拶があった。

この場を借りて深く御礼申し上げます。今年も、大衆娯楽・文化としてのパチンコを社会から認知していただけるよう、業界で手を携え歩んでいこう。」との開会挨拶があった。続いて日工組 石橋保彦副理事長、日電協 里見治理事長から団体代表挨拶があった。

続いて、昨年からパチンコ・パチスロ産業21世紀会構成14団体の支援を受けている、ぱちんこ依存問題相談機関特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク西村直之代表理事から、「パチンコ業界は、1500万人以上のファンを持つ『娯楽の王様』として、問題を抱えるファンに対して、優しい業界であってほしい。そのためにもわれわれも何か力になればと思っている。」との挨拶があった。

次いで日遊協 深谷友尋会長から乾杯の発声があり、歓談に入った。

歓談中、全日遊連 原田理事長が再び登壇し、昨年11月の藍綬褒章受章に伴う各団体からのお祝いに對し、お礼の言葉を述べた。

続いて、東日本大震災被災地県組合から、岩手県遊技業協同組合 秋山照明理事長、宮城県遊技業協同組合 竹田隆理事長、福島県遊技業協同組合連合会 吉川永造理事長が登壇し、代表して秋山理事長から、「東日本大震災や福島第一原発事故に際し、パチンコ・パチスロ産業から被災地に対し多額の義援金を拠出していただいたことに、この場を借りて、被災地を代表し深く感謝申し上げます。しかしながら、復興への道は長く険しいものであり、道路や建物の復旧だけでなく、これからはとくに被災地で暮らす子どもたちの心のケア、教育の支援も重要になってくる。引き続き、皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。」との

パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会

賀詞交歓会の模様



登壇した業界14団体の代表者



平成24年

パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会を開催



来賓挨拶を述べられる
警察庁保安課 加藤課長



団体代表挨拶をする
日電協 里見理事長



団体代表挨拶をする
日工組 石橋副理事長



開会挨拶をする
全日遊連 原田理事長

お礼の言葉と、長期的な支援のお願いが述べられた。
歓談は終始和やかなムードのうちに終わりを、賀詞交歓会は盛会のように終了した。



乾杯の発声をする
日電協 深谷会長



来賓挨拶を述べられる
リカバリーサポート・
ネットワーク 西村代表理事

パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会 参加団体

- 全日本遊技事業協同組合連合会
- 社団法人 日本遊技関連事業協会
- 日本遊技機工業組合
- 日本電動式遊技機工業協同組合
- 全国遊技機商業協同組合連合会
- 回胴式遊技機商業協同組合
- 遊技場自動補給装置工業組合
- 遊技場自動サービス機工業会
- 遊技場メダル自動補給装置工業会
- 一般社団法人 日本遊技産業経営者同友会
- 一般社団法人 余暇環境整備推進協議会
- 一般社団法人 パチンコ・チェーンストア協会
- 一般社団法人 電子認証システム協議会
- 一般社団法人 プリペイドシステム協会

以上 14団体



東日本大震災被災地を代表して登壇した岩手県遊協秋山理事長(中央)、宮城県遊協竹田理事長(右)、福島県遊連吉川理事長(左)

